

熊本市水の科学館

Kumamoto City Water Science Museum

〒861-8064

熊本市北区八景水谷1丁目11-1

TEL : 096-346-1100

FAX : 096-343-2624

HP : <http://www.mizunokagakukan.jp>

熊本市水の科学館

Kumamoto City Water Science Museum

ご利用案内

開館時間：9:00～17:00

休館日：月曜日(祝日の場合は翌日以降の祝日でない日)
12月29日～翌年1月3日

入館料：無料

※団体(10名以上)でのご利用や水の実験室のご利用については、事前に電話でお申し込みください。
※水に関する会議等で研修ホールをご利用希望の場合は、事前に電話でお申し込みください。

アクセス：バス：熊本電鉄バス「八景水谷」下車 徒歩15分
電車：熊本電気鉄道「八景水谷」下車 徒歩15分

駐車場：大型バス4台・普通乗用車44台・障がい者用2台
利用時間：9:00～17:00

施設について

構造：鉄筋コンクリート造平屋建

建築面積：2,415㎡

延床面積：1,245㎡

建築費：5億6千万円

工期：着工/平成2年1月9日
竣工/平成2年9月10日

開館：平成2年10月27日

管理運営：指定管理者 公益財団法人
熊本市上下水道サービス公社



水道記念館

水道記念館は、大正13年(1924年)の熊本市上水道創設から昭和42年(1967年)まで送水ポンプ室として利用されていました。歴史的、景観的に優れた技術・技巧を備えた建築財産として、平成9(1997年)に文化庁の「登録有形文化財」に登録されています。



熊本市上下水道局 (経営企画課)

〒862-8620 熊本市中央区水前寺 6 丁目 2-45

TEL: 096-381-4330 FAX: 096-384-4144



くまとのおいしい水のひみつ、知ってる？



熊本市の水道は、大正13年(1924年)11月27日の給水開始以来、水源のすべてに地下水を使用しています。人口50万人以上の都市で、水道水のすべてが地下水というのは、熊本市以外にありません。また、身のまわりの水域の水質保全是もちろん、貴重な水資源やエネルギーの再利用、有効利用など循環型社会の形成に貢献している下水道の役割も大きくなっています。水の科学館は、熊本市民の共有財産である地下水とその地下水をすべて水源とする水道、そして水環境を守る下水道について関心を持っていただくための体験学習の場として設置されています。

そのこたえを
やぐる水の旅へ
出発しよう！

みんなが
毎日使っている
大切な水は、
「リサイクル」を
「リユース」を
「リデュース」を



1 くまもと水再発見

スタートはくまもとの水と食、そして暮らしと文化から。くまもとの水を見わたす床マップや上下水道の水の流れを検索できる展示物もあるよ。

2 空の国

くまもとの水の大循環と上下水道とのかかわりを学ぶ映像シアター。さあ、ウォッタくんといっしょに水の旅に出かけよう！

3 地下の国

ボールの雨を阿蘇に降らせてみよう！雨がしみこんでおいしい地下水になるひみつがわかるよ。

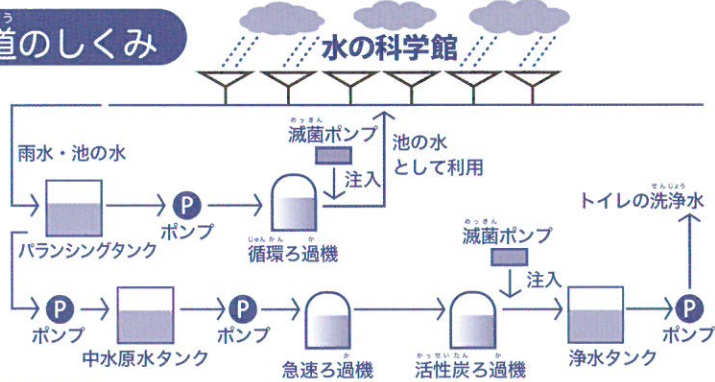
4 大地の国

ここでは、くまもとに豊富な地下水をもたらした、加藤清正公の治水のしごとなどを紹介しています。

5 つながりの国

上下水道局をバーチャル体験！水運用のしごとをクイズ形式で学んだり、汚れた水がきれいになるしくみを体験できるよ。水クイズにも挑戦してスタンプを集めよう！

中水道のしくみ



施設の特徴

建物の周囲を外池で囲み、中池にテラスと遊水池を設けました。建物は、自然の光を利用した明るい構造となっています。

平成12年(2000年)10月の開館10周年を機に「水の実験室わくわく」を設け、更なる体験学習施設として活用しています。

屋根の構造に工夫を凝らし、(HPシェル構造)屋根に降った雨水をろ過減菌し、池の水やトイレの洗浄水として利用する中水道システムを採用しています。

平成24年(2012年)3月に、展示物等のリニューアルを実施しています。

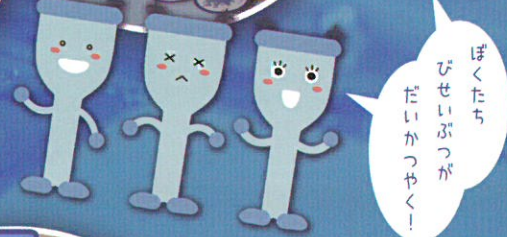


6 海の国

最後の国では水の未来をみんなで考えてみよう。メッセージを残して、ひがたを水のカードで満たしてね。

7 水の実験室わくわく

水を使ったいろいろな実験に挑戦してみよう！



ぼくたち
びせいぶつが
だいかつやく！

